



## 2023年2月期 第2四半期決算短信(日本基準)(非連結)

2022年10月14日

上場会社名 株式会社ロコンド  
 コード番号 3558 URL <https://www.locondo.co.jp/ir>  
 代表者 (役職名) 代表取締役 (氏名) 田中 裕輔  
 問合せ先責任者 (役職名) 管理本部ディレクター (氏名) 高志 成俊  
 四半期報告書提出予定日 2022年10月14日  
 配当支払開始予定日  
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有  
 四半期決算説明会開催の有無 : 有

上場取引所 東

TEL 03-5465-8022

(百万円未満切捨て)

### 1. 2023年2月期第2四半期の業績(2022年3月1日～2022年8月31日)

#### (1) 経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

|               | 商品取扱高※1 |     | 売上高   |     | EBITDA※2 |     | 営業利益 |     | 経常利益 |     | 四半期純利益 |      |
|---------------|---------|-----|-------|-----|----------|-----|------|-----|------|-----|--------|------|
|               | 百万円     | %   | 百万円   | %   | 百万円      | %   | 百万円  | %   | 百万円  | %   | 百万円    | %    |
| 2023年2月期第2四半期 | 10,748  | 9.0 | 4,450 | 5.1 | 492      | 5.6 | 407  | 0.2 | 378  | 7.6 | 410    | 34.0 |
| 2022年2月期第2四半期 | 9,860   |     | 4,687 |     | 466      |     | 406  |     | 409  |     | 306    |      |

|               | 1株当たり四半期純利益 | 潜在株式調整後<br>1株当たり四半期純利益 |
|---------------|-------------|------------------------|
|               | 円 銭         | 円 銭                    |
| 2023年2月期第2四半期 | 36.43       | 35.93                  |
| 2022年2月期第2四半期 | 26.99       | 26.07                  |

1 e-3PL(物流受託)を除く販売金額  
 2 EBITDA = 営業利益 + 減価償却費 + のれんの償却額  
 注 「収益認識に関する会計基準」(企業会計基準第29号 2020年3月31日)等を第1四半期会計期間の期首から適用しており、2023年2月期第2四半期に係る各数値については、当該会計基準等を適用した後の数値となっております。会計基準変更前の売上高にしましては前年同期比2.5%の減少となります。

#### (2) 財政状態

|               | 総資産   | 純資産   | 自己資本比率 | 1株当たり純資産 |
|---------------|-------|-------|--------|----------|
|               | 百万円   | 百万円   | %      | 円 銭      |
| 2023年2月期第2四半期 | 7,577 | 5,172 | 68.2   | 459.37   |
| 2022年2月期      | 6,973 | 4,750 | 68.1   | 420.82   |

(参考)自己資本 2023年2月期第2四半期 百万円 2022年2月期 4,746百万円

(注) 「収益認識に関する会計基準」(企業会計基準第29号 2020年3月31日)等を第1四半期会計期間の期首から適用しており、2023年2月期第2四半期に係る各数値については、当該会計基準等を適用した後の数値となっております。

### 2. 配当の状況

|              | 年間配当金  |        |        |      |      |
|--------------|--------|--------|--------|------|------|
|              | 第1四半期末 | 第2四半期末 | 第3四半期末 | 期末   | 合計   |
|              | 円 銭    | 円 銭    | 円 銭    | 円 銭  | 円 銭  |
| 2022年2月期     |        | 0.00   |        | 0.00 | 0.00 |
| 2023年2月期     |        | 0.00   |        |      |      |
| 2023年2月期(予想) |        |        |        |      |      |

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

### 3. 2023年2月期の業績予想(2022年3月1日～2023年2月28日)

(%表示は、対前期増減率)

|    | 商品取扱高  |   | 売上高    |   | 営業利益 |   | 経常利益 |   | 当期純利益 |   |
|----|--------|---|--------|---|------|---|------|---|-------|---|
|    | 百万円    | % | 百万円    | % | 百万円  | % | 百万円  | % | 百万円   | % |
| 通期 | 25,500 |   | 13,000 |   | 900  |   | 870  |   | 610   |   |

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

1. 2023年2月期の数値は当下期に連結決算に移行予定のため、参考情報として連結業績予想数値を記載しております。  
 2. 2022年2月期は非連結決算のため、対前期増減率は記載しておりません。

#### 注記事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有

以外の会計方針の変更 : 無

会計上の見積りの変更 : 無

修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)

|            |              |          |              |
|------------|--------------|----------|--------------|
| 2023年2月期2Q | 11,487,360 株 | 2022年2月期 | 11,487,360 株 |
|------------|--------------|----------|--------------|

期末自己株式数

|            |           |          |           |
|------------|-----------|----------|-----------|
| 2023年2月期2Q | 234,531 株 | 2022年2月期 | 207,468 株 |
|------------|-----------|----------|-----------|

期中平均株式数(四半期累計)

|            |              |            |              |
|------------|--------------|------------|--------------|
| 2023年2月期2Q | 11,268,463 株 | 2022年2月期2Q | 11,351,293 株 |
|------------|--------------|------------|--------------|

四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

#### 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

|                                |    |
|--------------------------------|----|
| 1. 当四半期決算に関する定性的情報 .....       | 2  |
| (1) 経営成績に関する説明 .....           | 2  |
| (2) 財政状態に関する説明 .....           | 5  |
| (3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明 .....  | 5  |
| 2. 四半期財務諸表及び主な注記 .....         | 6  |
| (1) 四半期貸借対照表 .....             | 6  |
| (2) 四半期損益計算書 .....             | 7  |
| 第2四半期累計期間 .....                | 7  |
| (3) 四半期キャッシュ・フロー計算書 .....      | 8  |
| (4) 四半期財務諸表に関する注記事項 .....      | 9  |
| (継続企業の前提に関する注記) .....          | 9  |
| (会計方針の変更) .....                | 9  |
| (株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) ..... | 10 |
| (セグメント情報等) .....               | 10 |
| (収益認識関係) .....                 | 10 |
| (重要な後発事象) .....                | 11 |

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

文中の将来に関する事項は、当第2四半期会計期間の末日において判断したものであります。

### (1) 経営成績の状況

(単位:千円)

|              | 前第2四半期累計期間<br>(自 2021年3月1日<br>至 2021年8月31日) | 当第2四半期累計期間<br>(自 2022年3月1日<br>至 2022年8月31日) | 対前年増減率 |
|--------------|---------------------------------------------|---------------------------------------------|--------|
| 商品取扱高        | 9,860,267 (100.0%)                          | 10,748,471 (100.0%)                         | 9.0%   |
| 売上高(注)3      | 4,687,252 (47.5%)                           | 4,450,272 (41.4%)                           | △5.1%  |
| 売上総利益        | 3,726,844 (37.8%)                           | 3,767,484 (35.1%)                           | 1.1%   |
| EBITDA(注)1、2 | 466,521 (4.7%)                              | 492,572 (4.6%)                              | 5.6%   |
| 営業利益         | 406,884 (4.1%)                              | 407,582 (3.8%)                              | 0.2%   |
| 経常利益         | 409,098 (4.1%)                              | 378,015 (3.5%)                              | △7.6%  |
| 四半期純利益       | 306,323 (3.1%)                              | 410,496 (3.8%)                              | 34.0%  |
| ECモール事業      |                                             |                                             |        |
| 出荷件数(件)      | 1,098,715                                   | 1,125,967                                   | —      |
| 平均出荷単価(円)    | 8,777                                       | 9,103                                       | —      |
| 平均商品単価(円)    | 4,803                                       | 4,893                                       | —      |

(注) 1. EBITDA=営業利益+減価償却費+のれんの償却額

2. 当社では、2020年2月期よりののれんの償却が発生しておりますが、今後とも事業の成長加速のためM&Aを積極的に検討していく方針であり、のれんの償却が増加する可能性があります。この点を考慮し、EBITDAを参考指標として開示しております。

3. ECモール事業の受託型については販売された商品の手数料を、プラットフォーム事業についてはサービスの手数料を売上高として計上しております。

4. ( ) 内は商品取扱高に対する割合を記載しております。

5. ECモール事業の出荷件数、平均出荷単価、平均商品単価については返品前のものを記載しております。

当第2四半期累計期間におけるマクロ経済環境は新型コロナウイルス感染症の需要供給面への影響、消費者物価指数の上昇、各国の金融政策の変更に伴う景気減速懸念、地政学リスクの高まりなど不透明感も増しております。

その一方で、当社の主たる事業領域であるファッションEC市場に関しては2021年度は前年比+9%、ファッション市場全体に占めるEC割合、いわゆるEC化率も21%まで増加し(経済産業省調べ)引き続き成長して行く市場であると見込まれています。またECだけでなく店舗や物流などあらゆる領域をデジタル化を通じて効率化していくDX(デジタルトランスフォーメーション)需要も年々増加し、流通小売市場における国内DX投資額は2020年から30年までの10年間で5.6倍と大幅に増えて行く事が見込まれています(富士キメラ総研調べ)。

このような状況下、当社はECモール事業、プラットフォーム(DX)事業、ブランド事業という相互補完的かつ各々が競争優位性を有する3つの事業を展開しております。

ECモール事業における主軸のサービス「靴を買うならロコンド」でおなじみのLOCOND0.jpではウェブ広告等を通じた認知度向上とブランド数や品揃えの充実という需要供給両面での向上に引き続き努めて参りました。加えて当社は様々な消費者ニーズを捉えるためM&Aを通じた「多モール展開」戦略を実行しておりますが、現在はアパレルメインのFashion Walker、サッカー専門店のSWS、海外バイヤーの販売プラットフォームであるwajaと合計4つのECモールを展開し、これらも同様に需要供給両面での向上を進めて参りました。尚、これらのウェブサイトは全て異なるものの、その裏側であるITインフラや物流インフラは全て一元化されているため、複数のモールを効率的に運営できるのが当社の強みになります。

プラットフォーム (DX) 事業においては、自社公式EC運営 (BOEM)、倉庫受託 (e-3PL)、店舗POSレジ (LOCOPOS)、店舗欠品フォロー (LOCOCHOC) など、ファッション業界において必要とされるITインフラと物流インフラを全て有しているため一括受託 (ALL-IN-ONE) が可能である事、またe-3PLにおきましては他のEC企業ではどこも対応できていない、百貨店や卸への出荷も全て対応できる事が当社の強みになります。当該四半期におきましては主にBOEMの新バージョン (BOEM3.0) への移行とLOCOPOS、LOCOCHOCの機能を増強し、利用企業様の利便性向上の実現に努めて参りました。

ブランド事業においては2020年以降、ヒカル、宮迫博之、赤西仁、錦戸亮、ローランド、てんちむ (全て敬称略) などのインフルエンサーと様々なコラボレーションブランド企画を展開し、売上増とロコンドの認知度向上の2つを実現しながらインフルエンサーマーケティングノウハウを蓄積して参りました。さらに当該四半期におきましてはヨガやピラティスなどの需要増に応えるべくファイテン株式会社とのコラボレーションブランド「TiLTAN」の品揃えを大幅に増加して参りました。なお第3四半期からは伊藤忠商事株式会社との新設子会社であるRBKJ株式会社 (出資比率はロコンド66%、伊藤忠商事34%) を通じてグローバルスポーツブランドのReebok国内販売権を獲得し、ReebokのEC、直営店舗、卸事業を展開して参ります。

これらの結果、当第2四半期累計期間においてはECモール事業、プラットフォーム事業の堅調な成長が支えとなり、商品取扱高は10,748,471千円 (前年同期比9.0%増) で着地致しました。売上高は4,450,272千円 (前年同期比5.1%減) となりましたが、これは新会計基準の適用および受託型商品の取扱高比率が高まった事に起因するものになります。売上総利益は3,767,484千円 (前年同期比1.1%増) に留まりましたが、こちらも新会計基準の適用の影響によるものになります。これら会計基準の変更の影響を除外し実質的な成長度合や収益性を評価するため、当社は売上総利益から変動費用を差し引いた「限界利益 (= 商品取扱高 × 限界利益率)」という指標を重視しておりますが、限界利益は商品取扱高の増加、および物流フローの効率化やウェブ広告の効率化、各種手数料の引き下げ等の変動費用の抑制によって1,744,142千円 (前年同期比11.4%増) で着地できました。

限界利益から「固定費用」を差し引いた数値が各種利益項目になりますが、固定費用面での当該四半期における最も大きなトピックとしましては今後の成長に向けた投資として新倉庫 (LOCOPORT III) の完全稼働が開始した事が挙げられます。これによって家賃は605,834千円 (前年同期比39.2%増) と大幅に増加しましたが、LOCOPORT IIIの完全稼働によっておよそ10万平方メートルの保管面積を確保できたため、少なくとも2025年までは倉庫家賃は固定化できる見込みです。結果、EBITDAは492,572千円 (前年同期比5.6%増)、営業利益は407,582千円 (前年同期比0.2%増) と倉庫家賃増の影響を受けながらも増益で着地できました。経常利益は退職者の株式報酬費用計上の影響で378,015千円 (前年同期比7.6%減) と減益になりましたが、四半期純利益は410,496千円 (前年同期比34.0%増) となりました。

各事業別の業績は以下のとおりであります。

| 事業別           | 前第2四半期累計期間<br>(自 2021年3月1日<br>至 2021年8月31日) |            |             |            |
|---------------|---------------------------------------------|------------|-------------|------------|
|               | 商品取扱高<br>(千円)                               | 構成比<br>(%) | 売上高<br>(千円) | 構成比<br>(%) |
| ECモール事業       | 7,856,627                                   | 79.7       | 3,735,603   | 79.7       |
| うち、自社モール      | 6,651,892                                   | 67.5       | —           | —          |
| うち、他社モール      | 1,204,735                                   | 12.2       | —           | —          |
| プラットフォーム事業    | 1,798,246                                   | 18.2       | 746,256     | 15.9       |
| その他事業 (店舗・卸等) | 205,392                                     | 2.1        | 205,392     | 4.4        |
| 合計            | 9,860,267                                   | 100.0      | 4,687,252   | 100.0      |

| 事業別           | 当第2四半期累計期間<br>(自 2022年3月1日<br>至 2022年8月31日) |            |             |            |
|---------------|---------------------------------------------|------------|-------------|------------|
|               | 商品取扱高<br>(千円)                               | 構成比<br>(%) | 売上高<br>(千円) | 構成比<br>(%) |
| ECモール事業       | 8,335,882                                   | 77.6       | 3,526,320   | 79.2       |
| うち、自社モール      | 7,119,830                                   | 66.3       | —           | —          |
| うち、他社モール      | 1,216,052                                   | 11.3       | —           | —          |
| プラットフォーム事業    | 2,342,512                                   | 21.8       | 853,876     | 19.2       |
| その他事業 (店舗・卸等) | 70,076                                      | 0.6        | 70,076      | 1.6        |
| 合計            | 10,748,471                                  | 100.0      | 4,450,272   | 100.0      |

| 事業別           | 前年同期比較        |               |             |               |
|---------------|---------------|---------------|-------------|---------------|
|               | 商品取扱高<br>(千円) | 対前年増減率<br>(%) | 売上高<br>(千円) | 対前年増減率<br>(%) |
| ECモール事業       | 479,255       | 6.1           | △209,283    | △5.6          |
| うち、自社モール      | 467,938       | 7.0           | —           | —             |
| うち、他社モール      | 11,316        | 0.9           | —           | —             |
| プラットフォーム事業    | 544,265       | 30.3          | 107,619     | 14.4          |
| その他事業 (店舗・卸等) | △135,315      | △65.9         | △135,315    | △65.9         |
| 合計            | 888,204       | 9.0           | △236,979    | △5.1          |

- (注) 1. 当社の事業セグメントは、靴を中心としたファッション関連商品等の販売、企画、仕入事業の単一セグメントであるため、セグメント別の販売実績の記載はしていません。
2. 「自社モール」とは、「LOCONDO.jp」「FASHIONWALKER」「SPORTS WEB SHOPPERS」「waja bazar」の取扱高等になります。
3. 「他社モール」とは、「楽天市場」及び「Yahoo!ショッピング」など他社モールにて展開する取扱高等になります。
4. ECモール事業の受託型に係る売上高については、販売された商品の手数料を受託販売手数料として計上しております。
5. ECモール事業の商品取扱高に占める受託型の取扱高は、下記のとおりです。なお、「自社モール」と「他社モール」別に受託型を把握する事が困難であるため、それぞれの売上高は記載していません。

|            | 前第2四半期累計期間 | 当第2四半期累計期間 |
|------------|------------|------------|
| 受託型商品取扱高比率 | 84.2%      | 88.5%      |

6. 各事業別の状況は以下の通りです。

① ECモール事業

ECモール事業につきましては、複数ブランドをロコンドグループの屋号でもって、通販サイト経由で販売する事業で、販売在庫の中には受託型と買取型の2種類があります。ReZARD等のD2Cブランドは買取型に当たります。商品取扱高は商品の販売価格を基に記載しておりますが、売上高は買取型については商品の販売価格を計上し、受託型については販売された商品の手数料を受託販売手数料として計上しております。「LOCONDO.jp」、「FASHIONWALKER」、「SPORTS WEB SHOPPERS」、「waja bazar」の運営、「楽天市場」、「Yahoo!ショッピング」など他社モールへの出店を行っており、当第2四半期累計期間においては出荷件数は112万件、出店ブランド数は3,632となりました。その結果、商品取扱高は8,335,882千円（前年同期比6.1%増）、売上高は3,526,320千円（前年同期比5.6%減）となりました。

② プラットフォーム事業

プラットフォーム事業につきましては、ブランドの自社公式EC支援 (BOEM)、倉庫受託 (e-3PL)、店舗の欠品及び品揃え補強 (LOCOCHOC) の運営等を行っております。「BOEM」における支援ブランド数は当第2四半期会計期間末時点で33ブランドとなりました。これにより、当第2四半期累計期間の商品取扱高は2,342,512千円 (前年同期比30.3%増)、売上高は853,876千円 (前年同期比14.4%増) となりました。

なお、倉庫受託 (e-3PL) に関しては、ユーザーへの販売を伴わない商品補充等の出荷も含まれるため、その出荷額は商品取扱高には含めておりません。

③ その他事業 (店舗・卸等)

店舗・卸事業につきましては、主にロコンドの買取在庫を活用し、リアル店舗や小売店への販売を行っております。当該事業の当第2四半期累計期間の商品取扱高は70,076千円 (前年同期比65.9%減)、売上高は70,076千円 (前年同期比65.9%減) となりました。

(2) 財政状態の状況

(資産、負債及び純資産の状況)

① 流動資産

当第2四半期会計期間末における流動資産は、前事業年度末に比べて370,022千円増加し、5,714,682千円となりました。これは主に、商品が188,823千円減少した一方で、現金及び預金が422,475千円増加したことによるものであります。

② 固定資産

当第2四半期会計期間末における固定資産は、前事業年度末に比べて233,949千円増加し、1,862,429千円となりました。これは主に、倉庫の増設及び繰延税金資産の増加に伴い投資その他の資産が289,727千円増加したことによるものであります。

③ 負債合計

当第2四半期会計期間末における負債合計は、前事業年度末に比べて181,705千円増加し、2,404,768千円となりました。これは主に、ECサービスの取引拡大により受託販売預り金が144,608千円増加したことによるものであります。

④ 純資産

当第2四半期会計期間末における純資産は、前事業年度末に比べて422,265千円増加し、5,172,344千円となりました。これは主に、四半期純利益の計上により利益剰余金が410,496千円増加したことによるものであります。

(キャッシュ・フローの状況)

当第2四半期会計期間末における現金及び現金同等物の残高は3,693,374千円となりました。各キャッシュ・フローの状況とその要因は以下のとおりであります。

a. 営業活動によるキャッシュ・フロー

営業活動により得られた資金は752,922千円となりました。これは主に、税引前四半期純利益の計上378,015千円、棚卸資産が191,316千円減少、受託販売預り金が144,608千円増加したことによるものであります。

b. 投資活動によるキャッシュ・フロー

投資活動により使用した資金は331,994千円となりました。これは主に、敷金及び保証金の差入による支出237,281千円によるものであります。

c. 財務活動によるキャッシュ・フロー

財務活動により得られた資金は1,547千円となりました。これは主に、新株予約権の行使による自己株式の処分による収入1,600千円によるものであります。

(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明

2023年2月期の通期の業績予想につきましては、2022年5月18日に公表しました通期の業績予想に変更はありません。

## 2. 四半期財務諸表及び主な注記

### (1) 四半期貸借対照表

(単位：千円)

|              | 前事業年度<br>(2022年2月28日) | 当第2四半期会計期間<br>(2022年8月31日) |
|--------------|-----------------------|----------------------------|
| <b>資産の部</b>  |                       |                            |
| 流動資産         |                       |                            |
| 現金及び預金       | 3,318,399             | 3,740,874                  |
| 売掛金          | 587,419               | 642,155                    |
| 電子記録債権       | 56,416                | 51,290                     |
| 商品           | 1,018,063             | 829,240                    |
| 貯蔵品          | 38,674                | 36,181                     |
| その他          | 325,687               | 414,939                    |
| 流動資産合計       | 5,344,660             | 5,714,682                  |
| 固定資産         |                       |                            |
| 有形固定資産       | 393,249               | 367,556                    |
| 無形固定資産       | 413,044               | 382,958                    |
| 投資その他の資産     |                       |                            |
| 関係会社株式       | 1,000                 | 67,000                     |
| 繰延税金資産       | 158,094               | 192,865                    |
| その他          | 663,091               | 852,048                    |
| 投資その他の資産合計   | 822,186               | 1,111,914                  |
| 固定資産合計       | 1,628,480             | 1,862,429                  |
| 資産合計         | 6,973,141             | 7,577,112                  |
| <b>負債の部</b>  |                       |                            |
| 流動負債         |                       |                            |
| 買掛金          | 59,600                | 28,075                     |
| 受託販売預り金      | 778,729               | 923,338                    |
| 未払金          | 1,075,481             | 1,069,477                  |
| 未払法人税等       | 32,058                | 2,290                      |
| 賞与引当金        | —                     | 13,020                     |
| 役員賞与引当金      | 8,926                 | 3,854                      |
| ポイント引当金      | 38,588                | —                          |
| その他          | 229,679               | 364,713                    |
| 流動負債合計       | 2,223,063             | 2,404,768                  |
| 負債合計         | 2,223,063             | 2,404,768                  |
| <b>純資産の部</b> |                       |                            |
| 株主資本         |                       |                            |
| 資本金          | 1,337,258             | 50,000                     |
| 資本剰余金        | 2,098,491             | 3,385,635                  |
| 利益剰余金        | 1,494,001             | 1,904,498                  |
| 自己株式         | △182,903              | △170,952                   |
| 株主資本合計       | 4,746,847             | 5,169,181                  |
| 新株予約権        | 3,230                 | 3,162                      |
| 純資産合計        | 4,750,078             | 5,172,344                  |
| 負債純資産合計      | 6,973,141             | 7,577,112                  |

(2) 四半期損益計算書  
(第2四半期累計期間)

(単位：千円)

|              | 前第2四半期累計期間<br>(自 2021年3月1日<br>至 2021年8月31日) | 当第2四半期累計期間<br>(自 2022年3月1日<br>至 2022年8月31日) |
|--------------|---------------------------------------------|---------------------------------------------|
| 売上高          | 4,687,252                                   | 4,450,272                                   |
| 売上原価         | 960,408                                     | 682,788                                     |
| 売上総利益        | 3,726,844                                   | 3,767,484                                   |
| 販売費及び一般管理費   | 3,319,959                                   | 3,359,902                                   |
| 営業利益         | 406,884                                     | 407,582                                     |
| 営業外収益        |                                             |                                             |
| 物品売却益        | 479                                         | 1,012                                       |
| 助成金収入        | —                                           | 1,320                                       |
| 為替差益         | 1,816                                       | 434                                         |
| その他          | 236                                         | 630                                         |
| 営業外収益合計      | 2,532                                       | 3,397                                       |
| 営業外費用        |                                             |                                             |
| 譲渡制限付株式関連費用  | —                                           | 32,655                                      |
| その他          | 319                                         | 309                                         |
| 営業外費用合計      | 319                                         | 32,964                                      |
| 経常利益         | 409,098                                     | 378,015                                     |
| 特別損失         |                                             |                                             |
| 固定資産除却損      | 7,473                                       | —                                           |
| 投資有価証券売却損    | 775                                         | —                                           |
| 特別損失合計       | 8,248                                       | —                                           |
| 税引前四半期純利益    | 400,850                                     | 378,015                                     |
| 法人税、住民税及び事業税 | 74,445                                      | 2,290                                       |
| 法人税等調整額      | 20,081                                      | △34,771                                     |
| 法人税等合計       | 94,526                                      | △32,481                                     |
| 四半期純利益       | 306,323                                     | 410,496                                     |

(3) 四半期キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

|                         | 前第2四半期累計期間<br>(自 2021年3月1日<br>至 2021年8月31日) | 当第2四半期累計期間<br>(自 2022年3月1日<br>至 2022年8月31日) |
|-------------------------|---------------------------------------------|---------------------------------------------|
| <b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b> |                                             |                                             |
| 税引前四半期純利益               | 400,850                                     | 378,015                                     |
| 減価償却費                   | 56,030                                      | 62,748                                      |
| のれん償却額                  | 3,605                                       | 22,242                                      |
| 賞与引当金の増減額 (△は減少)        | 16,500                                      | 13,020                                      |
| 役員賞与引当金の増減額 (△は減少)      | —                                           | △5,072                                      |
| ポイント引当金の増減額 (△は減少)      | 1,820                                       | —                                           |
| 受取利息及び受取配当金             | △15                                         | △19                                         |
| 売上債権の増減額 (△は増加)         | 188,149                                     | △49,610                                     |
| 棚卸資産の増減額 (△は増加)         | 7,710                                       | 191,316                                     |
| 仕入債務の増減額 (△は減少)         | 8,606                                       | △31,525                                     |
| 受託販売預り金の増減額 (△は減少)      | △78,460                                     | 144,608                                     |
| 未払金の増減額 (△は減少)          | 41,004                                      | △31,099                                     |
| その他                     | △77,133                                     | 60,681                                      |
| 小計                      | 568,667                                     | 755,305                                     |
| 利息及び配当金の受取額             | 15                                          | 19                                          |
| 法人税等の支払額                | △269,159                                    | △2,402                                      |
| 営業活動によるキャッシュ・フロー        | 299,524                                     | 752,922                                     |
| <b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b> |                                             |                                             |
| 有形固定資産の取得による支出          | △86,370                                     | △1,521                                      |
| 無形固定資産の取得による支出          | △30,556                                     | △27,691                                     |
| 投資有価証券の売却による収入          | 200,000                                     | —                                           |
| 関係会社株式の取得による支出          | △220,000                                    | △66,000                                     |
| 貸付けによる支出                | △50,000                                     | —                                           |
| 敷金及び保証金の差入による支出         | △147,221                                    | △237,281                                    |
| 敷金及び保証金の回収による収入         | —                                           | 500                                         |
| その他                     | 50                                          | —                                           |
| 投資活動によるキャッシュ・フロー        | △334,098                                    | △331,994                                    |
| <b>財務活動によるキャッシュ・フロー</b> |                                             |                                             |
| 自己株式の取得による支出            | △142,611                                    | △52                                         |
| 新株予約権の行使による株式の発行による収入   | 3,200                                       | —                                           |
| 新株予約権の行使による自己株式の処分による収入 | —                                           | 1,600                                       |
| 配当金の支払額                 | △113,672                                    | —                                           |
| 財務活動によるキャッシュ・フロー        | △253,083                                    | 1,547                                       |
| 現金及び現金同等物に係る換算差額        | 1,296                                       | 0                                           |
| 現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)    | △286,361                                    | 422,475                                     |
| 現金及び現金同等物の期首残高          | 2,776,277                                   | 3,270,899                                   |
| 現金及び現金同等物の四半期末残高        | 2,489,916                                   | 3,693,374                                   |

(4) 四半期財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(会計方針の変更)

(収益認識基準に関する会計基準等の適用)

「収益認識に関する会計基準」(企業会計基準第29号 2020年3月31日。以下「収益認識会計基準」という。)等を第1四半期会計期間の期首から適用し、約束した財又はサービスの支配が顧客に移転した時点で、当該財又はサービスと交換に受け取ると見込まれる金額で収益を認識しております。

収益認識会計基準等の適用については、収益認識会計基準第84項ただし書きに定める経過的な取扱いに従っておりますが、第1四半期会計期間の期首の利益剰余金に与える影響はありません。この変更が四半期財務諸表に与える影響は軽微であります。

ポイント制度に係る収益認識

当社は、ロコンドポイントプログラムを提供しており、自社ポイント制度にあたります。

従来は将来利用されると見込まれる金額をポイント引当金として計上しておりましたが、付与したポイント分を履行義務として認識し、契約負債に計上する方法に変更しております。また、ポイント引当金繰入額を販売費及び一般管理費として処理しておりましたが、売上高より控除する方法に変更しております。

収益認識会計基準等を適用したため、前事業年度の貸借対照表において、「流動負債」に表示していた「前受金」、「ポイント引当金」は第1四半期会計期間より「契約負債」に含めて表示することといたしました。なお、収益認識会計基準第89-2項に定める経過的な取扱いに従って、前事業年度について新たな表示方法により組替えを行っておりません。

さらに、「四半期財務諸表に関する会計基準」(企業会計基準第12号 2020年3月31日)第28-15項に定める経過的な取扱いに従って、前第2四半期累計期間に係る顧客との契約から生じる収益を分解した情報を記載しておりません。

(時価の算定に関する会計基準等の適用)

「時価の算定に関する会計基準」(企業会計基準第30号 2019年7月4日。以下「時価算定会計基準」という。)等を第1四半期会計期間の期首から適用し、時価算定会計基準第19項及び「金融商品に関する会計基準」(企業会計基準第10号 2019年7月4日)第44-2項に定める経過的な取扱いに従って、時価算定会計基準等が定める新たな会計方針を、将来にわたって適用することとしております。なお、四半期財務諸表に与える影響はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

I 前第2四半期累計期間(自 2021年3月1日 至 2021年8月31日)

1. 配当金支払額

| 決議                 | 株式の種類 | 配当金の総額    | 配当の原資 | 1株当たり<br>配当額 | 基準日        | 効力発生日      |
|--------------------|-------|-----------|-------|--------------|------------|------------|
| 2021年4月14日<br>取締役会 | 普通株式  | 113,672千円 | 利益剰余金 | 10円          | 2021年2月28日 | 2021年5月13日 |

2. 基準日が当第2四半期累計期間に属する配当のうち、配当の効力発生日が当第2四半期会計期間の末日後となるもの

該当事項はありません。

3. 株主資本の金額の著しい変動

該当事項はありません。

II 当第2四半期累計期間(自 2022年3月1日 至 2022年8月31日)

1. 配当金支払額

該当事項はありません。

2. 基準日が当第2四半期累計期間に属する配当のうち、配当の効力発生日が当第2四半期会計期間の末日後となるもの

該当事項はありません。

3. 株主資本の金額の著しい変動

当社は、2022年5月27日開催の定時株主総会決議に基づき、2022年7月29日に無償減資を行いました。この無償減資等の結果、当第2四半期累計期間において資本金が1,287,258千円減少し、資本剰余金が1,287,258千円増加し、当第2四半期会計期間末において、資本金は50,000千円、資本剰余金は3,385,635千円となっております。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

当社は、靴を中心としたファッション関連商品等の販売、企画、仕入事業の単一セグメントであるため、記載を省略しております。

(収益認識関係)

顧客との契約から生じる収益を分解した情報

当第2四半期累計期間(自 2022年3月1日 至 2022年8月31日)

(単位:千円)

|               | ECモール事業   | プラットフォーム<br>事業 | その他事業(店<br>舗・卸等) | 合計        |
|---------------|-----------|----------------|------------------|-----------|
| 顧客との契約から生じる収益 | 3,526,320 | 853,876        | 70,076           | 4,450,272 |
| 外部顧客への売上高     | 3,526,320 | 853,876        | 70,076           | 4,450,272 |

(重要な後発事象)

(取得による企業結合)

(子会社による事業の譲受け)

当社は、2022年9月28日開催の取締役会において、当社の子会社であるRBKJ株式会社(以下RBKJ)が、アディダス ジャパン株式会社から、同社の営むReebokブランドの日本国内事業の一部を譲り受けることを決議し、同日付にて事業譲渡契約を締結しました。

1. 企業結合の概要

① 相手先企業の名称及びその事業内容

相手先企業の名称：アディダス ジャパン株式会社

事業の内容：Reebokブランドの日本国内事業の内、EC事業、店舗運営事業（9店舗）および靴卸事業

② 企業結合を行う理由

当社の2022年5月12日付「Reebok国内事業の運営に関する伊藤忠商事株式会社とのライセンス契約締結および合弁会社の設立のお知らせ」に記載のとおりです。

③ 企業結合日

2022年10月1日

④ 企業結合の法的形式

現金を対価とした事業の譲受

⑤ 取得企業を決定するに至った主な根拠

RBKJが現金を対価として事業を譲り受けたためです。

2. 被取得企業の取得原価及び対価の種類ごとの内訳

現時点では確定しておりません。

なお、当社はRBKJに対して事業譲受の対価、その他運転資金として貸付を行っております。

3. 発生したのれんの金額、発生原因、償却方法及び償却期間

現時点では確定しておりません。

4. 企業結合日に受け入れた資産及び引き受けた負債の額並びにその主な内訳

現時点では確定しておりません。

(重要な連結範囲の変更)

当社は、子会社であるRBKJ株式会社が、アディダス ジャパン株式会社からReebokブランドの日本国内事業を引き継いだことにより重要性が増したため、第3四半期連結会計期間より連結の範囲に含めることと致します。

なお、当該連結範囲の変更により四半期連結財務諸表に重要な影響を与える見込みです。